

芝山町議会だより

しんせき

No. **102**
2014.2.1

平成25年度 第4回芝山町議会定例会

一般質問(6名).....	2～4
全員協議会.....	5～10
委員会.....	11
視察・研修・活動報告.....	12
街角広場.....	13～14
主な動き.....	15
	16

発行●千葉県芝山町議会
編集●芝山町議会だより編集委員会
〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992
TEL0479(77)3922 FAX0479(77)2463
<http://www.town.shibayama.jp>



12月定例会

10日～13日

補正予算

一般会計9861万円を補正

平成25年第4回定例会が開催され、台風26号の豪雨・暴風による町道の復旧工事に伴う予算専決処分、基本構想の策定に関する条例制定、騒音地域整備基金設置条例制定、残土等による土地の埋立、盛土及びたい積行為の規制強化のための条例改正などの6議案、損害賠償の額の決定、一般会計及び特別会計の補正予算など4件と、追加議案で固定資産評価審査委員会の選任、議会人事案件で議会運営委員会委員の補欠選任と一部事務組合議会議員の選出など2件が提案され、慎重な審議の結果、原案どおり可決しました。

歳入 (補正の主な内容)

	万円
民生費 国庫負担金	930
民生費 県負担金	345
民生費 県補助金	350
繰越金 (前年度繰越金)	8029
諸収入 (カーフューの弾力運用に伴う特例分配金)	136

歳出 (補正の主な内容)

	万円
財産管理費 (騒音地域整備基金積立金)	136
社会福祉総務費 (扶助費)	1397
国民健康保険費 (繰出金)	5000
児童福祉総務費 (委託料)	778
土木総務費 (土砂災害復旧工事補助金)	300
道路橋梁災害復旧費 (災害道路復旧工事)	1103

繰越明許費 (民生費)

	万円
児童福祉費 (子ども子育て支援システム導入)	630

債務負担行為

総務管理費 (空港対策費)

事項 成田国際空港民家全室防音工事資金利子補給

期間 平成25年度～平成34年度

限度額 32千円

12月補正予算

会計名	補正額	補正後の総額	審議結果	
一般会計	9861万円	50億4480万円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	7021万円	11億6284万円	全員賛成で可決
	農業集落排水	△249万円	6529万円	全員賛成で可決
	介護保険	971万円	5億8163万円	全員賛成で可決

議案採決

専決処分

- ・台風26号の豪雨・暴風による町道の復旧工事に伴う予算

(全員賛成で可決)

※急のため議会を開けなかつたための予算執行承認

損害賠償の額の決定

- ・台風26号の被害による町道敷の崩壊に伴う土砂流出事故

(全員賛成で可決)

条例制定・改正

- ・基本構想の策定に関する条例の制定

基本構想を策定するための法的な根拠

基本構想の策定について議会の議決を義務付けすること

- ・騒音地域整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

成田空港のカーフェリーの弾力的運用に伴う特例分配金を航空機騒音地域の振興及び環境整備等に必要

- ・源として確保するための基金を新設するものである
- ・一般職の職員の給与に関する条例改正

千葉県人事委員会勧告に準じて改正するものである

- ・残土等による土地の埋立、盛土及びたい積行為の規制に関する条例改正

違法残土等の埋立を未然に防ぐため許可の基準と罰則を強化するものである

- ・延滞金の割合の見直しに伴う関係条例の整備

地方税法の改正により
(全員賛成で可決)

追加議案

固定資産評価審査委員の選任

はにわ台東 岩澤 良昭 氏

全員賛成で同意

固定資産評価審査委員会委員 = 納税者から固定資産課税台帳に登録された価格について不服がある場合に、委員会に審査の申出があった場合に審査を行う。委員3名

議会人事

山武郡市環境衛生組合 議会議員の選任

川口 幸雄 議員 (堀越 保夫 氏の後任)

本会議において全員賛成で可決

まちづくり常任委員会 (委員長の互選)

川口 幸雄 新委員長

まちづくり常任委員会において全員賛成で可決

議案質疑

議案8号平成25年度国民健康
保険特別会計補正予算について

【岩澤議員】一般会計繰入金
5千万円についてお尋ねします。

今回繰入金が発生するにあたり
国保に加入されていない方々に
たいする説明がもっと必要だっ
たのではないか。また、もっと
何かその前に努力するべきこと
等々があり、やむを得ず5千万
を繰り入れることになった説明
があつてしかるべきだと思いま
す。繰入金をすることがなぜ必
要なのか、理由ではなく説明を
お願いします。

【町民税務課長】基金等の取
り崩し、税の限度額についても
国が定める最高額まで上げてき
た。予防医療など、啓発してい
く努力ができてきたことがここ
きて影響が出てきてしまった。
本年度については去年より高い

金額での医療費が毎月かさんで
きている。

【岩澤議員】26年度は一般会
計から足りない分だけ入れらるの
か、加入者の方々に税の負担を
お願いするのか。

【町長】不足金をどうするの
か、医療費をどう下げるのかしつ
かりさせながら提案をしていき
たい。

【小嶋議員】国保の運営を都
道府県に移管するという案が国
で検討されているようだが、ど
のような見解をもっているのか。

【町長】一般会計には地方自
治体で行っているが、できる限
り後期高齢者医療制度のよう
な形になればベターだと思うが、
今のままがよいのか違う方法が
いいのか、考えなければなら
ないターニングポイントにきてい
ると思う。

【小嶋議員】議案第10号介護
保険特別会計ですが、歳入の支
払基金交付金として240万円

入っている。繰入金に一般会計
繰入金というのがあがるが、これ
も法定外繰り入れという認識で
よいのか。

【福祉保健課長】支払基金交
付金については、国からの交付
金となり一般会計繰入金は法定
内の給付費、施設介護サービス
の給付費の増額にともなうかた
ちであり、法定内の繰入れです。





小嶋 秀樹 議員

町政全般について

問 人口減少と少子高齢化が進む本町において、現行の行政サービスは今後も自前で提供し続けることは困難です。これに対処する施策として、自主的な市町村合併・市町村の広域連携・県の補完などが考えられるかどうか。

答 【町長】現状での市町村合併は難しい。広域連携を拡大し、足りないところがあれば県の補完で補うような方を効果的に活用し、行政サービスの向上を図っていききたい。

問 重要事案の説明会・報告会、タウンミーティングなどへの出席者が極端に減少しています。アriba型の会議ではなく、町民と行政が一体となって政策を議論できる仕組みが必要と思うが。

答 【町長】参加者の減少は残念なことであり、現況を真摯に受け止め、別の手法を検討します。今後は町民目線に沿った町政を展開できるような仕組みを検討・推進していきます。

問 職員の資質向上のため、各課より選抜して政策法務や財務に精通した専門知識を持った職員を養成すべきと思うが。

答 【総務課長】これからの職員の資質として、事務遂行能力だけではなく、創意工夫や柔軟な発想、さらには課題設定能力や問題解決能力が必要です。政策法務については企画政策係、財務については財政担当係で対応していますが、より一層の能力向上のため、外部研修への派遣を積極的に行っていきます。

問 県・国の補助事業を確保するために、他市町村より先んじて事業計画を策定し、申請することが重要と思うが。また、様々な補助金の情報を担当課の枠を越えて一元化して対応することが必要と思うが。

答 【町長】地方財政の非常に厳しい中、地方分権に伴う権限移譲により、さらなる負担増が予想されます。これに対応するため、いち早い補助金の確保と有効活用は必須であります。さらに新たな財源の発掘、最新情報を各課が共有することが重要となってくると考えます。

口減少による税収減、高齢化による扶助費の増大などにより、確実に財政収支が悪化します。これに備えて今どんな施策で対応するか。

答 【町長】現行事業の見直し、公共施設の統廃合、定住促進による税収増などの抜本的な改革を図る必要があります。さらに、現況に対する認識を町民と行政が共有することが大事だと考えます。

介護保険改革について

問 「要支援サービス」をすべて市町村へから転換し、ホームヘルプとデイサービスだけを各自自治体の地域支援事業に移す案が示されました。これにどう対応するのか。

答 【町長】現在の要支援認定者は22人、その中でサービスを受けている人は11人です。この状況から、訪問介護・通所介護を民間事業所へ業務委託するのが適当と考えます。

防災対策について

問 災害対策基本法に基づいて設置された「防災会議」の現況は。また、女性委員の登用を推進すべきとされているが本町ではどうか。

答 【総務課長】現在の防災計画を見直し、東日本大震災の教訓や本町の特性を考慮し、新たな地域防災計画の策定に向けて作業を進めています。委員27名で構成され、うち3名が女性委員で県平均を上回っています。



麻生 孝之 議員

平成27年4月から子育て支援に関わる法律が変わります！

保育所について

問 子育て支援関連3法が成立し、新たな制度が国から地方公

共団体においてきているが、どのような制度改正になっているのか。

答 【福祉保健課長】平成27年4月から

らの本格施行に向けて、子ども・子育て支援制度のさまざまな検討が行われている。背景としては、少子化の加速と共働き世帯の増

加による就労構造の変化、核家族の増加による家族構成の変化、待機児童や児童虐待の問題、子育ての質の向上などがあげられ、実施財源として消費税引き上げ分から700億円が振り分けられることとなっている。町の仕事としては、子育てニーズ調査の実施、子育て支援事業計画の策定、子ども子育て会議の設置等があります。新育児システムにより行政区域内の全ての保

育ニーズの把握とサービスの提供が求められ、今までの児童福祉法において、行政が取り扱う保育とは、家に子供を世話をする人のいない世帯、保育に欠ける児童であったが改正後は、保育に欠けても子供を預かり教育をしてほしい家庭、保育を必要とする児童も対象となり、従来の保育サービスクラス提供対象が大きく変わることが予測される。

問 制度改正にともない、保育所の運営形態を検討しなければと思うが、どのように考えているか。

答 【福祉保健課長】全国で今年度中に

実施する、子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査を実施し、26年度に事業計画を策定する。調査の結果によつては、今後町の保育行政を見直す必要性がでてくると思われる。例えば、現在町内の保育所では幼児教育を実施していないが、保育と幼児教育の機能をあわせ持つ施設を望むニーズが高ければ、将来的に保育所の再整備とあわせ検討する必要があると思われる。また、町内にある幼稚園との連携も模索する必要があると考える。

子育て支援について

問 「子ども・子育て支援新制度」に伴い、子ども子育て会議を設置しなければなら

ないと思うが。

答 【福祉保健課長】本町においては3

月議会に上程する予定であり、組織と細部については今後検討していく予定である。

問 政府与党が目指している幼児教育の無償化が、段階的に実現しそうであるが本町

としてはどのように捉えているか。

答 【町長】応分の負担をいただきながら、国の段階的無料化を検討するのであれば、本町も軽減策を検討し支援していければ

と思う。

問 様々な支援や制度改正が今後おこなわれようとしているが、以前提案した子育て支援基本条例の設置をあらためて提案するが。

答 【町長】子育て支援に関する条例を

制定する意味は非常に大きいと感じますが、町で実施している子育て施策については、まだ整備段階であり制度の整備に合わせて条例の制定も検討していきたいと考えている。





伊橋 寿夫 議員

空港関係

カーフュー内 運航発生状況 について

問 平成25年3月31日
より離発着等、航

空会社の努力では対応できない、やむを得ない場合に限り、夜23時台の離発着を認める「離発着制限（カーフュー）の弾力的運用」が開始され、現在までの弾力的運用の実施状況はどのようになっているのか。

答 【企画政策担当課長】
弾力的運用は11月30日現在で32件発生しており、従来通りの取り

決りでもある緊急事態における離発着も32件発生しており、計64件発生しています。

弾力的運用で 徴収された罰 金の管理方法 について

問 ペナルティ（罰金）
の管理方法は、基

金の設置、管理について条例で定め、航空機騒音地域の振興及び環境整備等に必要な財源とする説明があったが、使途については現在の周辺対策交付金と重複しない施策、事業に当てる事を明確にする必要性があり、基金活用の充実を図るべきと

考えるが。

答 【企画政策担当課長】
今回の基金を目的

基金として積み上げ、広義的な航空機騒音地域の振興及び環境整備等の必要な財源として確保し幅広い分野の事業に活用させて頂き、基金の使途についてはその都度、予算計上して使途を明確にさせて頂きたいと思っております。

学校関係

小学校統合準 備部会が組織 されたが部会 ごとの進捗状 況について

問 平成27年度4月、
新設芝山小学校開

校に向け、教育指針部会、交通安全部会、PTA再編部会、施設整備伝承継承部会、四部会の進捗状況及び新たな課題等はあるのか。

答 【教育課長】各部会
とも数回の会議を

開催して頂き、校章は、26年4月、校歌は夏頃発表予定、通学手段、スクーパスの路線経路を年度内において取りまとめ、各学校の備品、用品、またPTAの役員構成、行事、会則などの調整も現在進行中でございます。

統廃合後の 校舎等跡地 利用の検討 について

問 小学校統合検討委
員会の報告では跡

地利用は各部会と切り

離し、独自の委員会を立ち上げ町全体の検討課題として検討する方が良いとの報告がありました。

担当課より菱田、東小学校の跡地利用については教育委員会だけでなく施設整備部会、伝承継承班に跡地利用について検討をして頂くとその当時は報告があったが、その後の進捗状況は。

答 【教育課長】伝承継承班はその地域の区長さんを中心に班編されておられ、東小学校、菱田小学校の講堂は新築、また耐震化がされ新しい施設であります。スポーツ活動の拠点、地域のレクリエーション等に今後利用して頂き、全体の跡地利用については、今後は町の重要施策としても検討していきたいと考えております。

町内通学路の 危険個所の点 検内容と安全 対策について

問 平成24年5月31日
に文科省、国交省、

警察庁の3庁が、全国の公立小学校等の通学路7万4千ヶ所について安全対策が必要と発表があったが、当町においての通学路の危険個所の点検内容と安全対策について伺います。

答 【教育課長】緊急合

同点検を道路管理者、警察官、学校及び教育委員会により、町内危険個所17ヶ所において現状を確認、16ヶ所について安全対策を実施済み、残り1ヶ所、県道大里下小池、飯櫃地先については現在改良工事中です。



岩澤 達弥 議員

選挙公約を問う!!

学校の減額

問 私の再三にわたる質問・議論、町民の要望に答える形で「一律半額、3子目以降は無料」と満足できる公約を掲げていただき町民を代表してお礼申し上げます。今後いつ実現されるのか。対象児童数と減額となる額はどのくらいか。

答 【町長】できるだけ早い時点がベストと考えます。小中学生合計で364人、約800万円の見込みです。



問 ぜひ26年4月から実施してもらいたい。保護者も望んでいます。

答 【町長】時期については明言できません。

学童保育の充実

問 6年生まで拡充、保育時間延長、保育料減額にまで、踏み込まれておりますが、金額を変更するだけの給食費と違って、いくつものハードルがある。実施時期、施設はどうするのか。

答 【町長】既存の菱田小、東小学童施設を存続させながら芝山小学童クラブに新たに学童施設を建設する予定。27年4月から6年生まで拡充、あわせ

て午後7時まで延長を検討しています。

問 新設する場所、規模はどのくらいか。

答 【福祉保健課長】場所は芝山小学童クラブの隣、面積は現在の建物より一回り大きい230㎡で調整中です。

道路整備

問 飯櫃・岩山線や山田・宝馬線、大台北・南部線の様に町民に密接な生活道路こそ必要だと考えます。公約には掲げていませんでしたが新設あるいは重点整備道路はどこか。

答 【町長】新設は芝山千代田駅から成田・松尾線2期につながる駅前1号線です。重点整備場所は千代田地区の核となる道路で

町道4BLO27号線の改良工事です。更に町道全体に傷みが進んでいるので、舗装の打ちかえ工事を実施したい。

問 あいあいタクシーの運休は非常に残念。1000人を超える登録者が一日も早い再開を望んでいます。町民の関心事でもある公共交通の新しい発想、お考えはないのか。

答 【町長】あいあいタクシーは1月か

らバス停方式、車両は委託業者のセダンタイプ。料金と運行区域は従来通りを予定しています。

問 バス停方式ではない。便を感じる方々も多い。自宅まで送迎できる方法、業者を選定してもらいたい。

答 【町長】自宅から自宅が最善のサービスですが予定業者にプログラムがない。まず再開を最優先に取り組みたい。



問 今後4年間の町政運営を担当する上で過半数以上の町民の声をそのままにして進まれるのか。他の2人の政策を少しでも取り入れ融和に向かうのか。町長の姿勢を町民が見ています。また、これを出来るのは現職である相川町長でなければ出来ないことだと思っております。

今後4年間の町政運営を担当する上で過半数以上の町民の声をそのままにして進まれるのか。他の2人の政策を少しでも取り入れ融和に向かうのか。町長の姿勢を町民が見ています。また、これを出来るのは現職である相川町長でなければ出来ないことだと思っております。



木内 正光 議員

はにわ台地区の買物難民は

問 空の駅風和里を利用し、はにわ台団地の買物難民対策と連動して、高齢者福祉対策が出来ないか。

答 【町長】高齢者の方々が買物しやすくするために風和里しばやまの出張販売をイメージした施設を現在考えております。できれば26年度早々にオープンできるよう進めていきたい。はにわ台の方々に新鮮な野菜、日常生活品等が届くようにしたい。

問 週2〜3度、曜日と時間を決め、空の駅風和里にて農産物等の買物と合わせ、精神的な身体の開放空間を造るべきと思うが施策の考えはないか。

答 【町長】はにわ台集会所周辺に風和里しばやまはにわ台店を開店して買物もでき高齢種が集え癒しの空間をつくる施設を早急に造っていきたい。あるものは活用させていくが、はにわ台の方々があって良かったといっていたり施設になるよう進めていきたい。



競技場の造成は

問 グランドゴルフ場やパークゴルフ場の造成計画や企画があるが、ぜひ進めるべきと考えます。町民の要

望でもあり公約でもあるので早急に造成すべきと思うが施策の考えはあるか。

答 【町長】道の駅風和里しばやま周辺の面的整備による活性化、集客効果の増加を図るための資源の一つとして考えている。道の駅を中心とした観光交流施設、レクリエーション交流の一つとして考えている。施設としてパークゴルフ場、グランドゴルフ場あるいは癒しの空間等を整備したい。イニシャルコストはかかるがランニングコストが余りかからないものを早急に提案し、町民の希望であり期待であるので応えていきたい。

千代田地区住民の声を

問 4期16年黙して支えてきた地域住民は声を大にして思うことは、最後に何か1つ仕事をし、千代田地域に残すべきと要望します。限界集落になるかと危惧しています。

答 【町長】限界集落の定義は高齢化率が50%を超えることで、今の段階ではならないと思います。限界集落にさせないために

問 町長どう答えるか、考えるか。

答 【町長】航空機騒音については避けられません。航空機騒音にも耐え得る地域づくりが今ほど求められている時と思います。皆さんが望む方向がしっかりと進むことが私の役割ですので施策を考えて進めていきたいと思っています。

望でもあり公約でもあるので早急に造成すべきと思うが施策の考えはあるか。

めにも定住人口と交流人口の多い町づくりを求め施策を考えている。高谷川の河川敷を活用させていただき沿線にジョギングコースやウォーキングコース等をしつかり造って千代田地域のみならず町全体が健康な町とアピールをし、まだ構想の段階だが流水地を造り釣り等楽しめる場所という施策を考えています。



川口 幸雄 議員

相川町政過去現在未来を問う

問 4期16年で完了した主な事業は。

答 【町長】道の駅風和里芝山・空の駅開設・出産祝金・子ども医療費の助成対象を中学生まで拡大・学校給食費の第2子半額第3子以上無料・3世代同居支援事業・芝山町キャラクター制作などです。

問 現在も継続中の事業は。

答 【町長】公共下水道事業・小学校の統合・道の駅風和里しばやま・空の駅周辺の

整備事業です。

問 5期目での新規事業は。

答 【町長】芝山小学校前及び芝山千代田駅周辺の町営住宅等の事業・菱田湧水の里を活用した観光産業の推進・サッカースタジアムの誘致・空港が見える丘の造成・空の駅とシャトルを活用したしばっこくんテラス・情報発信基地の設置・道の駅風和里しばやま周辺に遊歩道の設置及びパークゴルフ場の計画を推進・芝山公園の改良・仁王尊とはにわ道をつなぐ道路の整備・子育て支援事業

として給食費の第1子半額補助・学童保育の6年生までの拡大・小学校統合跡地の活用・健康な町民づくりとして健康ウォーキングコースの整備を行います。



問 5期4年間で目標として完成させる事業は。

答 【町長】全ての新規事業を完成したい、特に町営住宅やその整備については次世代につながる事業として進めたい。

成田国際空港の今後を問う

問 首都圏空港としての成田国際空港で

すが、年間発着回数30万回以後について、機能強化の観点から考えをお聞きます。

答 【町長】国の交通政策審議会航空分科会基本政策部会で学者や専門家の有識者で構成する首都圏空港機能強化技術検討小委員会の動向を注視してまいりたい。



開かれた町政

開かれた町政

問 わかりやすい町政を指すならば、予算の使い方をもっと詳しく町民に直接知らせる必要があると思います。その事によって町民の関心は増大して、町民との信頼関係も増すと思いませんか。

答 【総務課主幹】より一層わかりやすい予算関係で公表を考えていきたいと思えます。

答 【町長】町の広報紙、ホームページで財政状況を公表しております。広報紙で4月号施策方針・重点施策・当初予算の概要を費目別に掲載・6月号では、前年度下半期の財政状況・11月号で前年度決算・当該年度の上半期の財政状況を公表・町のホームページでは3月に当初予算編成方針と当初予算のデータを一般会計から特別会計まで公表しておりますが、さらに理解しやすい財政状況の公開に努めていきます。

全員協議会質疑



10月25日

- 問（木内議員）** コクヨのインドネシア研修生の受け入れについて、契約したのか。11月27日から貸し出しするのか。
- 答（企画政策担当課長）** まだ、契約はしていない。貸し出しについても未定です。
- 問（木内議員）** 地元の方から施設の貸し出しは困ることのこと。
- 答（企画政策担当課長）** 11月2日に再度説明会を実施し、町も一緒に向く方向です。
- 問（川口議員）** シャトル側と空の駅の横断歩道について、交通安全対策はどのように考えるか。
- 答（農政振興担当課長）** 土日については警備員を置く予定です。
- 問（堀越議員）** その後の台風被害は。
- 答（地籍建設担当課長）** 現在はありませんが、相当の町道の被害があり、今後の対応については地元建設業者にお願ひし、応急的に対応したい。
- 問（小嶋議員）** パスポートの申請事務が市町村へ委譲することだが。
- 答（町民税務課長）** 町民税務課が対応することになり、県が各自治体を回って申請受付すると思われる。



12月6日

- 第3回定例会提出議案の説明**
- 損害賠償額の決定について**
- 問（平山議員）** 専用線の今後の対応策は。
- 答（地籍建設担当課長）** 法面部分が崩壊しない工法で路面排水の処理を検討していく。
- 問（平山議員）** 今回の道路は盛土による道路であるが、今後の補修は。
- 答（町長）** 法面崩壊につながらないように補修していくことになる。特に風水害時には安全パトロールをしっかりとやっていく。
- 問（岩澤議員）** 損害賠償の割合は。
- 答（総務課長）** 過失割合は100%である。
- 問（岩澤議員）** 保険金での補償は。
- 答（総務課長）** 100%保険金で賄うことはできない。売り上げ補償の部分は100%は難しい。

- その他の議案について**
- 問（伊橋議員）** カーフェー弾力的運用の分配金の使用内容について。
- 答（町長）** 使用については、今後議論していくために基金に積み立て検討していく。
- 問（麻生議員）** 基本構想の策定に関する条例の制定理由について。
- 答（企画政策担当課長）** 議会の議決要件の義務づけであり、基本構想に関するものである。
- 問（麻生議員）** 子ども子育て支援システムについて、県からの指示によるものなのか。
- 答（福祉保健課長）** 国における支援事業計画の策定ニーズ調査の係るシステム導入であり、来年度、事業計画を策定するものである。
- その他**
- 問（伊橋議員）** あいあいタクシーの委託業者の動向はしっかりと確認してもらいたい。
- 答（企画政策担当課長）** 業者選定は必ず調査していきます。



12月13日

- 問（小嶋議員）** 健康調査について。
- 答（企画政策担当課長）** 一次調査は10000戸予定している。
- 問（小嶋議員）** 成田市と芝山町の割合は。
- 答（企画政策担当課長）** 芝山町は3割を予定している。
- 問（平山議員）** 牧野職業訓練所跡地の売却内容について。
- 答（総務課長）** 10000㎡競売入札と聞いているが詳細は確認していない。
- 問（萩原議員）** あいあいタクシーの代替等の日程は。
- 答（企画政策担当課長）** 早急に対応し、来週を目標に調整している。
- 問（木内議員）** 周知の方法は。
- 答（企画政策担当課長）** 区長さんに回覧予定です。

拡大空港対策委員会

10月25日

カーフェ어의弾力的運用の実施状況について。空港容量拡大に向けて施設整備について。成田国際空港周辺交付金について。以上3項目についての説明があり、その後質疑応答に入りました。

カーフェ어의実施状況では、3月31日から9月30日の累計で28件の発生があり、主な原因は悪天候21件、急病の発生3件、滑走路閉鎖や空域使用制限4件が主な理由です。これによる特別交付金（ペナルティー）は累計で135万6千円となります。空港容量拡大に向けた施設整備について、B誘導路湾曲部の改良、第2旅客ターミナルビル南北暫定国内線施設、横堀地区誘導路及びエプロンの新設、B滑走路西側誘導路の新設、LCC専用ターミナルビルの整備などの取り組みを進める。交付金について一部見直しをし、周辺自治体から要望のあった12項目について使途を拡大しました。自治体が行う騒音直下対策に交付金を充当することとし、普通

交付金と特別交付金の割合を60対40から50対50に変更した。以上が成田空港会社からの説明がありました。

問（小川議員） 北ウイングの能力増強について。

答（空港会社） 爆弾探知機等の運用は始まっており今後さらに増設します。

問（小嶋議員） 空域使用制限に伴う離陸制限とは。

答（空港会社） 中国政府の軍事訓練のための空域制限であります。

問（小嶋議員） ノンストップゲート化することでのテロ対策等の見解は。

答（空港会社） 機械警備によるものと、県警の警備体制等のレベルは維持していく。

問（石田議員） 急病人が発生して空港に着陸した場合空港使用料等が課せられるのか。病人には負担があるのか。

答（空港会社） 人道の見地から着陸料はいただきません。個人にも負担は無い。

問（内田議員） カーフェ어의弾力的運用の航空機は低騒音機であると聞いているが。

答（空港会社） 航空機騒音インデックスA・B・Cの機体である。

問（川口議員） 容量30万回に向けて、東京オリンピックによる需要により今後拡大の予定はあるのか。カーフェ어의弾力的運用の見直しもあるのか。

答（空港会社） 首都圏空港のさらなる発展を期するため、検討委員会を立ち上げたとのこと。成田空港の今後の運用や施設整備について、地元地域の理解をいただき、今後とも地域の皆様と検討します。

問（木内議員） 横堀地区の整備計画と芝山千代田駅からの入り口についてはどうなのか。

答（空港会社） 中期計画には見込まれていません。第2ゲートについて、ノンストップゲート化を検討します。



まちづくり 常任委員会

12月11日

委員長互選及び陳情審査

新委員長には指名推薦により全員一致で川口幸雄議員が選任されました。TPP交渉参加に関する陳情書の提出を求め、意見書の提出については、継続審査の結果、国の動向に鑑みて審査未了となりました。



芝山町・多古町議会

連絡協議会視察

議会議員研修会

(11月29日)：芝山町中央研修所にて

■圏央道整備状況視察■

平成25年11月5日に、芝山町及び多古町議員等(29名)が、圏央道整備状況視察、空港視察研修に行きました。始めに圏央道整備状況と神崎ICを視察研修した。工事中の利根川に掛る橋梁に上がり、国土交通省職員や常総国道職員の分り易い説明を受け議員一同納得した用です。北に伸る遥彼方茨城県片方は下総、目下は工事中の神崎IC、貴重な視察研修になりました。



■空港視察■

議員団一向はNANA本社ビルに到着後、情報通信センタービル3階研修室に於て、成田空港に就航する、LCCの状況、拠点化への対応、専用ターミナルの計画概要、乗り入れに伴う空港アクセスの拡充等をNANAの担当職員の説明を受けました。その後、北側暫定国内線施設やLCCターミナルビル建設現場及び、南側暫定施設の視察を行った。



芝山町議会主催の議会議員研修会を横芝光町議会と合同で開催いたしました。講師に市町村ア力デミー客員教授、大塚康男氏を招いて「議会人の危機管理」について講義を受けました。

町長から提出された条例、予算等を形式的な審議のみで、否決はもちろん修正もなく、すべて原案通り可決される状況のオール与党化した議会は、住民の代表である議員にとって望ましい議会運営なのか。行政運営をすべて町長に任せ、何の意見も示さないのでは住民の代表としての議員の存在理由が見出されなくなる。議会の権限である条例、予算、契約議案等に対して質疑し、議論や討論するため、これらの知識を得ることは議員として必要不可欠である。議員が知識を高めることで、執行部と議会との均衡のとれた緊張関係が求められることになるのではないのでしょうか。



議員活動報告

NAAの情報通信センター



利根川橋梁上



ハニワ祭



久住パークゴルフ場



出初式



成人式



手まりの会



青木ご夫妻

岩山にお住まいの青木さんに手まりの会について伺いました。

青木さんの故郷の能登で隣のおばあちゃんに手まりの作り方を習い、知人に教えたことがきっかけで、平成14年7月に手まりの会が始まったそうです。発足当時は会員5名で、山中の鈴木可久子さん(故人)を会長に平成23年まで務めていただき、その後萩原会長さんの後を受け、現在は青木さんが会員9名と活動しているそうです。



福祉センターに展示

会員が作った手まりを町の文化祭に出品したり、はにわ祭で販売した売り上げや、手まりを社会福祉協議会に寄付してくださっているそうです。

会員の方々にも魅力について伺いましたが、みなさん一様に自分の作品を褒められたときや、作品の交換をしたときに喜びを感じるとのことでした。

興味のある方は毎月第2土曜日9時～15時までによすらぎの里へお越しください。

代表 青木妙子

77-0321

芝山短歌会



短歌会のみなさん

数多くの会がある芝山町文化協会の中から、今回は短歌会のみなさんにお話を伺いました。

会の発足は昭和55年頃、芝山中学校PTA読書会へ当時の今関校長先生からの呼びかけがきっかけであったそうです。

その後、他団体とともに芝山町文化協会の設立に参加、現在まで35年間、会員の入れ替わりはあるものの続いているそうです。

短歌会の魅力を伺うと、お

互いの作品を批評する楽しみや、会員相互の友情、正しく美しい日本語を学べることなど、本当に楽しそうにお答えをいただきました。

また、年に一度程度の「吟行会」を開催し、旅先で歌を詠んだり、手作りの歌集を作り、人生の宝物として読み返すのも楽しみであるとのことでした。

現在は、毎月1回(10日前後)活動し、会員月例会の作品を毎回町報しばやまに掲載しています。

短歌に興味のある方は

池上さん

77-0528まで



主な動き

11月5日	芝山・多古町議会視察	12月11日	まちづくり常任委員会
8日	芝山・成田市議会交流会	21日	クリスマス音楽会
10日	はにわ祭	1月1日	カウントダウン花火
17日	町長選挙討論会	9日	議会だより編集委員会
26日	空港会社意見交換会	12日	成人式
29日	議員研修会	15日	議会だより編集委員会
12月6日	全員協議会	19日	消防団出初式
10日	第4回定例会	21日	全員協議会
～13日		21日	議会だより編集委員会

平成26年 第1回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **3月5日(水)～**
3月17日(月)(予定)

多くの方々の傍聴をお待ちしています。

※日程等の詳細は議会事務局へ TEL77-3922

又は芝山町ホームページ芝山町議会をご覧ください。
(<http://www.town.shibayama.lg.jp/>)

編集後記

ご家族おそろいで新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。皆様方にとって良い年でありますことを祈念いたします。また、日頃より議会活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、元旦に町の風物詩ともいえる恒例の芝山仁王尊カウントダウン花火に行ってきました。0時の時報と同時に約10分間、澄み渡った夜空に広がるみごとな花火に心洗われる思いでした。この花火も横芝光町中台地区の皆様のご理解があつてこそ出来る行事だと聞き感謝いたします。その後、階段を踏みしめながら境内に上り今年一年の芝山町の発展を祈念いたしました。皆様方も場所は違えど様々なお願いや目標を立てられたことと思います。議員の任期も折り返しに入り活動も更に活発になることと思っておりますので、ご意見ご要望をお寄せいただければ幸いです。

編集委員一同